

4 月 5 日 (木曜日) 春を感じながら除伐作業

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計 7 名】



コバノミツバツツジが公園のあちらこちらで優しいピンク色の花を咲かせ始め、一週間前とはうって変わって、公園中がパッと明るくなっていた。移動のときには、足元に小さな鮮やかな青色のハルリンドウを

見つけては、あまりの可愛らしさに顔を近づけたり、山桜の道では、淡いピンク色の花を仰ぎ見て、通り抜ける風を感じながらゆっくり歩いたり…。道草しながら春を



体で感じながら、枯れマツ枯れコナラの除伐作業の合間を楽しんだ。

モリメイト花壇では、一昨年植えたスノードロップとスイセンが清楚な白い花を咲かせていた。



4 月 12 日 (木曜日) クヌギの芽ぶき・コナラの除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本

計 7 名】

3 番東屋から奥の遊歩道沿いの枯れマツ、枯れコナラの除伐を行った。2メートル以上であれば引き取ってくれるところがあり、今回から2メートル以上の長さに切ることにした。職員駐車場にたまった除伐材が利用されることになりほっとしている。

3 年前の「2015 年・クヌギの森づくり」で植林したクヌギの苗木が大きく成長し、春の芽ぶきが始まっていた。



4月19日（木曜日）

「森のロゲイニング」のリハーサル・枯れマツの除伐 モリメイト花壇にタイムを植える・モリメイト会議

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計7名】



5月13日に行うイベント「森のロゲイニング」のリハーサルを行った。

朝一番に、9つある東屋にクイズや指令の書いた掲示物をぶら下げに行った。

3チームに分かれ、本番と同じ時刻（10時）に、探検マップとチェックポイント一覧表とカメラを持って出発。チェックポイントや歩く道などの不備、時間などを確認しながら行った。

午後からはモリメイト花壇にタイムの苗を植え、枯れマツ、枯れコナラを除伐した。

作業を終えてから、4月から新しく上野森林公園の所長になった川根さんにも入ってもらいモリメイト会議を行った。活動状況、今後の活動予定、「森のロゲイニング」などについて話し合った。



4月26日（木曜日） 残材を運ぶ「ひらいちゃん」大活躍

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、山本

計6名】



毎年、ササユリの開花を楽しみにしているモリメイトであるが、「ササユリが蕾を付けている！」という山本さんの一声に、早速見に行くことになった。葉を8枚つけている8年生のササユリが一輪だけ蕾を付けていた。全部で10本ほど確認できたが、葉が1枚の1年生のものがほとんどであった。

今日は、久しぶりにキャタピラー車「ひらいちゃん」に登場してもらい、遊歩道から離れた所にある除伐の残材を運搬した。湿地では、積んだ材の重みで沈んでしまい動かなくなることもあったが、力を振り絞り抜け出す姿は頼もしい限りであった。傾斜やアップダウンの悪路のなかよく働いてくれた。

